

「子育て」に困ったら 心配になったら

# 子育て相談窓口

子育てについて「どこに相談すればいいの?」「子育てを手伝ってもらえるサービスはあるの?」・など、ちょっと聞いてみたいことはありませんか? 市内の子育て相談窓口には「子育て支援コーディネーター」がいます。一人ひとりに応じた子育て支援の情報をお伝えしたり、サービスの利用をサポートしたりする相談員のことです。関係機関と連携しながら、必要なサービスをご案内いたします。

妊娠中です。  
近所の子育て情報を  
知りたいです…



引っ越して来たばかり。  
近くに同世代の子どもと一緒に  
遊べるようなところがあるかな?



こどもの発達が  
遅れていないか  
気になるのですが…



対象：妊娠中・0～18歳未満の子ども及び保護者

## お近くのところにお電話ください

※：訪問相談も行っています

### すまいるステーション（市役所1階こども未来課）

新居浜市一宮町一丁目5番1号 tel.65-1571  
月曜日～金曜日 8:30～17:15  
（祝日、年末年始は除く）（※）

### すまいるステーション（保健センター）

新居浜市庄内町四丁目7番17号 tel.35-1101  
月曜日～金曜日 8:30～17:15  
（祝日、年末年始は除く）（※）

### moku moku hiroba

新居浜市萩生407-2 tel.47-6690  
月曜日～金曜日 9:00～16:00  
（祝日・お盆・地方祭・年末年始は除く）

### 泉川保育園地域子育て支援センター

新居浜市松原町11-15 tel.44-6611  
月曜日～金曜日 10:00～16:00  
（祝日・お盆・地方祭・年末年始は除く）（※）

### 朝日保育園地域子育て支援センター

新居浜市新須賀町3丁目4-5 tel.33-0188  
月曜日～金曜日 10:00～16:00  
（祝日・お盆・地方祭・年末年始は除く）（※）

## 編集後記

新しい年の始まりに、子どもたちの笑顔がますます輝く日々でありますように。成長と一緒に喜びあいながら、寒い季節を乗り越えていきたいですね。どうぞ体調に気を付けて元気にお過ごしください。

（朝日保育園地域子育て支援センター 岩崎 絵美子）

新居浜市子育て交流施設すくすく運営事業  
発行日：2025年12月20日  
発行元：朝日保育園地域子育て支援センター  
連絡先：新居浜市新須賀町3-4-5 tel.(0897) 33-0188  
※掲載している情報は2025年11月20日現在のものです。  
内容によっては変更になる場合もあります。

新居浜市子育て交流施設

1 2026  
月号

# すくすくletter



## 川西地区

●朝日保育園  
地域子育て支援センター  
新須賀町3-4-5  
tel.33-0188



●子育て広場ボノ  
前田町8-8(イオン1階)  
tel.47-7776 一時預かり実施



●子育て広場キッズ・政枝  
政枝町2-2-1  
tel.47-8180



●中央児童センター  
繁本町8-10  
tel.34-8600



## 川東地区

●にこちゃんパーク  
多喜浜1-2-16  
(コミュニティハウス三恵1階)  
tel.46-4545



●子育てひろばピノッキオ  
高田1-1-64  
tel.34-6121



●川東児童センター  
八幡2-10-22  
tel.32-8966



## 上部地区

●moku moku hiroba  
萩生407-2  
tel.47-6690 一時預かり実施



●泉川保育園  
地域子育て支援センター  
松原町11-15  
tel.44-6611



●プラネットキッズ  
上泉町8-5 創作ビル401  
tel.47-6775



●上部児童センター  
中萩町10-13  
tel.43-3612



●瀬戸児童館  
瀬戸町7-32  
tel.41-1983





# 新居浜市子育て交流施設 すくすく

市内にある 12 か所の施設を 1 か所ずつご紹介します。

## 上部児童センター

中萩町 10-13  
tel.43-3612



LINE



- 対 象** 児童（0 歳～ 18 歳未満）及びその保護者  
※就学前のお子さんは、必ず保護者の付き添いが必要です。
- 開館時間** 9:00 ～ 17:00 **利用料** 無料 **駐車場** あり  
※駐車場が満車の場合はグラウンドに駐車可能
- 休館日** 月曜日、祝日（その日が月曜日にあたる時は翌日）、年末年始（12 月 29 日～ 1 月 3 日）

道路に面した壁面にある『真鍋博』さんの汽車のイラストが目印です。館の近くには広瀬公園や白山神社があり、緑豊かな場所にあります。広いグラウンドでは総合遊具や砂場があり、体を動かして元気いっぱい遊べます。遊戯室も広く、特に大型トランポリンは幼児から児童まで幅広い年代のこどもたちに人気です。

親子やおともだちと、  
ぜひ遊びにきてください



季節の行事も盛りだくさん  
みんなで盛り上がりよう！

### 職員より

0 歳の赤ちゃんから高校生までいろんな年代のこどもたち、そして保護者の方が自由に利用できる施設です！利用してくださった方々に「また来たいな♡」と思ってもらえる、あたたかい児童センターを目指します☆



## おすすめレシピ

### ピザポテト



【材料】 4 人分  
じゃがいも・・・ 大 1 個  
小麦粉・・・ 60 g  
卵・・・ 1/4 個  
油・・・ 10 g（小さじ 2 杯程度）  
ケチャップ・・・ 生地にぬる  
ピザ用チーズ  
《トッピングはお好みで♪》  
ピーマン、玉ねぎ、コーン、人参、  
ハム、ウィンナー、ベーコン、  
ツナ、ゆで卵など

### 【作り方】

- ① じゃがいもはゆでてマッシュポテトにする。
- ② ①に小麦粉、卵、油を入れ、弾力が出て手につかなくなるまでよくこね、生地を作る。
- ③ 生地を 5 ミリほどにうすく伸ばし（うすいほうがカリっとなります♪）形をととのえる。
- ④ ③の生地全体にケチャップをぬり、切った具材（野菜はゆでおくほうがこどもは食べやすいです）をのせ、その上にピザ用チーズをたっぷりのせる。
- ⑤ 170℃にあたためたオーブンで 15～20 分焼く。

じゃがいもの生地で  
カリっともちもち♪



## 子育て Q&A

### 『卒乳』について

卒乳ってどのタイミングでどうやって進めたらいいの？

**A** 卒乳の時期は個人差が大きく、ママの悩みどころですよ。月齢はあくまで目安なので、離乳食の進み具合や睡眠などの生活リズム、その子に応じて卒乳に移行するタイミングを考えてみましょう。

#### 1 歳から 1 歳半ごろ

離乳食の量や回数、形態がすすみ食事でお腹が満たされているようであれば離乳のタイミング！ですが逆に、母乳が大好きで頻回によく飲み、離乳食をあまり食べない、進まない、といった子が卒乳することによって、ぐんと食べる量が増えていったというケースもあります。

#### ママの仕事復帰

ママが職場に復帰すること、日中離れて過ごす生活が始まります。園の送迎や授乳、仕事、家事をこなすことはとても大変になってきますよね。仕事が始まったママの睡眠時間の確保も大事！新しい生活リズムを家族みんなで作っていききたいですね。

#### 次の妊娠にむけて

授乳中は分泌されるプロラクチンというホルモンが排卵を抑制し、妊娠しにくくなります。計画的な妊娠を考えているなら、卒乳を考えるタイミングかもしれません。

#### 夜泣きがはげしい時

夜間授乳が多い場合は、おっぱいを吸うという行動でママも赤ちゃんも安眠できません。夜泣きをおっぱいでなだめている状態であれば、思い切ってやめる方向で進めるといいでしょう。卒乳で、より深い睡眠をめざしたいですね。

### 卒乳のコツを知っておこう

いざ卒乳をするとき、ママや赤ちゃんはどんな準備をすればよいのでしょうか。ママの準備、赤ちゃんの準備に無理がない方法を考えてみましょう。

#### ママの体調

家族の協力体制があるときや、ママが心身ともに状態が良いときに始めましょう。風邪気味の時や心に迷いがあるときは無理に進めないほうがよいでしょう。

#### 赤ちゃんの状況を確認

「ひとり歩きができる」「外遊びができる」「牛乳（母乳にかわるもの）が飲める」ことがそろっていると、スムーズに短期間で卒乳することができます。



担当：朝日保育園地域子育て支援センター 相談員 岩崎 絵美子

### ● 新居浜市からのお知らせ ●

「新居浜市子育て交流施設 すくすく」は新居浜市にある 0 歳から遊びに行ける施設の総称です。大きく 3 種類（12 か所）あります。ぜひ、ご利用ください♪（表紙に一覧を掲載しています）

#### 1 子育てひろば 6 か所

妊娠期～おおむね 3 歳未満の親子が気軽に集い、親子で遊んだり情報交換や交流をする場。子育ての不安や悩みなどの相談もお受けしています。うち、2 か所では、一時預かりを実施しています。

#### 2 児童館 4 か所

0 歳～ 18 歳未満のこどもが自由に利用することが出来る場。土日とも空いています。（月曜休館）

#### 3 利用者支援・相談 3 か所

うち 1 か所は子育てひろばに併設しています。

妊娠期～ 18 歳未満のこどもに関する子育てのさまざまな相談に応じ、一人ひとりに寄り添った支援を行います。また、必要に応じては専門家などに橋渡しをいたします。